

お客様に喜ばれる トップサプライヤーを目指して



高井 明 (たかい あきら)

富士電機デバイステクノロジー株式会社
取締役社長

新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のお祝いを申し上げます。

富士電機デバイステクノロジー株式会社は、半導体デバイス、ストレージデバイス、画像デバイスの事業を通じて、お客様、株主および従業員にとっての企業価値を最大化するという基本理念のもと、それぞれの事業分野の業界最強を目指しています。技術をコンピタンスとして高い収益力と成長性のある事業を実現すべく、ワールドワイドな事業展開によるグローバルトップの製品とサービスを提供し続け、お客様に喜ばれるトップサプライヤーを目指します。

当社の事業展開は顧客志向を基本としております。今後さらなる市場拡大が見込まれるデジタル家電・モバイル機器向け、燃費向上・環境対応と安全性・快適性を追求した自動車の電子化に対応、産業機器の省エネルギーと高機能化に資する電子デバイスを提供していきます。継続的な技術開発により既存機種のみならず高機能化・低コスト化と新製品の開発を図り、お客様へのソリューションを提供します。

半導体分野は、テレビ放送に代表されるようにデジタル化が進み、テレビもフラットパネル化が進んでいます。このようなパラダイムシフトをとらえ、デジタル家電分野のパワー半導体・ICでトップメーカーを目指してタイムリーな製品開発を行っています。液晶テレビやプラズマテレビの大画面化の要求に対しては低消費化に貢献する電流共振電源ICや高耐圧ドライバIC、電源用MOSFETなどが代表的な製品です。携帯電話、デジタルカメラ、デジタルビデオカメラ向けには、PWM制御電源ICに加え、インダクタと制御ICを一体化したマイクロ電源のみならず小型化への挑戦を行っています。自動車分野では環境・安全対応の要求が強くなり、ハイブリッドカー用IGBTやMOSFET、燃費向上に貢献する点火時期制御イグナイタ、

エンジン制御圧力センサ、姿勢制御に貢献するインテリジェントパワースイッチなどの製品のさらなる高機能化開発を行います。産業分野では拡大するFA（ファクトリーオートメーション）機器向けパワーエレクトロニクス装置の低消費、小型化に大きく貢献するIGBTモジュールが主要な製品ですが、今後も低損失・低ノイズデバイスの技術開発を行ってまいります。

ストレージ分野は、従来のパソコン市場やノートパソコンなどのモバイル機器HDD用磁気記録媒体の大容量化・小型化に貢献するだけでなく、来るべきユビキタス社会の到来に向けたキーデバイスとして、携帯電話、音楽プレーヤなどへの拡大にも貢献していきます。従来はアルミ基板媒体の製品のみでしたが、昨年は小型モバイル機器に要求される小型で衝撃に強いガラス基板媒体の製品化を行い、お客様の幅広い要求に応えています。また、動画対応などによる記憶容量の拡大はますます激しくなる一方であり、200 Gbits/in²以上を実現する、垂直磁気記録媒体の量産化を実現していきます。

画像デバイスは、デジタル複写機やカラープリンタなどの情報機器の高解像度・高階調度、高耐刷性の要求に加え、高速化の要求が強くなってきました。当社ではそれら多くの技術的なトレードオフを解決する技術開発により有機感光体の高性能化開発を行っています。

当社は今後も技術をコンピタンスとして、それぞれの分野におけるトップサプライヤーを目指し技術開発、製品開発を推進していきます。今後も継続的な技術開発投資を行い、売上高に占める新製品比率を向上させていくことにより高収益体質を追求していきます。これら活動を通じ今後ともお客様と共に喜び、共に成長する富士電機デバイステクノロジー株式会社を目指す所存です。